

文化人類学と芸術 複数の立場とその合流点を探して

Anthropology and Art: Exploring Multiple Perspectives
and Their Points of Convergence

文化人類学と芸術のあり方について考えるセミナーです。
近年、国内で出版された三つの共同研究の成果を起点に、
今後の文化人類学と芸術の可能性を探ります。



拡張するイメージ 人類学とアートの境界なき探究

2023年3月 出版

藤田瑞穂・川瀬慈・村津蘭(編)
亜紀書房

<生の芸術>への誘い しなやかに世界を変えるために

2025年3月 出版

青木恵理子(編) ナカニシヤ出版

芸術をめぐる実践 せめぎあう感性と制度

2026年1月 出版

緒方しらべ・兼松芽永・寺村裕史(編)
清水弘文堂書房

プログラム

14:00 - 14:05

趣旨説明 緒方しらべ (文化人類学者/東京外国語大学 AA研)

14:05 - 14:30

書評『拡張するイメージ』 兼松芽永 (文化人類学者/女子美術大学)

14:30 - 14:55

書評『<生の芸術>への誘い』 緒方しらべ

14:55 - 15:20

書評『芸術をめぐる実践』 青木恵理子 (文化人類学者/龍谷大学)

15:20 - 15:30

休憩

15:30 - 16:20

ディスカッション 竹久侑 (キュレーター/水戸芸術館現代美術センター)
砂連尾理 (ダンサー・振付家/立教大学)
山田創平 (社会学者/京都精華大学)

16:20 - 17:00

フロアディスカッション

司会: 村津蘭 (文化人類学者/東京外国語大学 AA研)

日時 2026年7月11日(土)

14:00 - 17:00 *申し込み不要

会場 東京外国語大学

アジア・アフリカ言語文化研究所(AA研)
マルチメディア会議室 304室

お問い合わせ ogatas@aa.tufs.ac.jp

主催 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所基幹研究人類学、
東京外国語大学フィールドサイエンスcommons (TUFISCO)

